

令和4年度
事業報告書

東備西播定住自立圏形成推進協議会

生活機能の強化

【ア. 医療】

(ア) 地域医療の連携

○取組の内容

圏域の中核的病院である赤穂市民病院を中心として、圏域内の公立病院等が連携を図り、医療体制の確保、充実に取り組む。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 医療関係者等を対象とした研修を赤穂市と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実を図るため、医療情報等の交換・協議の場を赤穂市と連携して運営する。	(a) 医療関係者等を対象とした研修を備前市と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実を図るため、医療情報等の交換・協議の場を設置し、運営する。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 医療関係者等を対象とした研修を上郡町と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実を図るため、医療情報等の交換・協議の場を上郡町と連携して運営する。	(a) 医療関係者等を対象とした研修を備前市及び赤穂市と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実を図るため、医療情報等の交換・協議の場を備前市及び赤穂市と連携して運営する。

事業名	医療連携研究会事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	京都大学等から大学教授を招へいし、4公立病院（赤穂市民病院、備前病院、日生病院、吉永病院）の医師、看護師ほか医療技術者を対象に、先端医療の現状等について講演、指導等を仰ぐ連携研究会事業を行う。	
効果	公立病院の医師、看護師ほか医療技術職員の資質向上を図るとともに、医療関係者の相互理解を深め、今後の病院間連携・協力体制を構築する基礎とする。	
令和4年度事業の内容		
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
事業費 一 円 （予算額 300,000 円）		

事業名	看護職員教育研修支援事業	関係市町	
		赤穂市・備前市・上郡町	
事業内容	看護職員の教育研修に必要なシミュレータ（手技訓練のための実物モデル）等の教育機材を購入し、4公立病院（赤穂、備前、日生、吉永）の新人を中心とした看護職員の技術取得、レベルアップを図る。		
効果	看護職員は全国的にも確保が困難な状況であり、採用後の離職防止対策は重要な課題である。中でも看護技術の取得は一朝一夕にできるものではなく、現場のみならず様々な教育機材を活用したトレーニングが有効である。このため、教育機材を設置し、4公立病院の看護職員の技術取得、レベルアップをはかることにより、離職防止にもつなげていく。なお、教育機材は新人のみならず、在家庭の看護師の再就職の際にも非常に効果があることから、確保対策としても期待できる。		
令和4年度事業の内容			
看護職員用教育機材を購入			
○研修用シミュレータ			
	・気道管理モデル 交換用舌	1個	8,500円
	・手背静脈部注射パッド（2個組）	5個	59,000円
	・注射パッド 半透明（2個組）	10組	238,000円
	小計		305,500円
	消費税		30,550円
	合計		336,050円
○研修用事務機器			
	・ミニカート	1台	108,000円
	・ワンハンド電子血圧計 レジーナⅢ	1台	12,500円
	・サーフィンPO・プラス	1台	12,000円
	小計		132,500円
	消費税		13,250円
	合計		145,750円
○研修用消耗品			
	・マイコスワンハンド 駆血帯（ブルー）	2本	2,680円
	・マイコスワンハンド 駆血帯（レッド）	3本	4,020円
	小計		6,700円
	消費税		670円
	合計		7,370円
	<u>総合計</u>		<u>489,170円</u>
事業費 489,170円（予算額 500,000円）			

事業名	圏域住民診療支援事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	備前市民及び上郡町民が圏域の中核病院である赤穂市民病院で出産した場合の助産料について、赤穂市民が負担する額と同額とする。	
効果	備前市及び上郡町では出産できる施設がないため、赤穂市民病院を含め市町外の施設での出産をせざるを得ない状況となっている。さらに、赤穂市民病院において、赤穂市民と市外の人々の助産料に格差があるため、圏域外の施設での出産を望む人が多い。このため、圏域内住民の助産料を同一とし、妊婦の負担を軽減することにより、安心して生み育てることができる環境づくり及び圏域の活性化に寄与する。	
令和4年度事業の内容		
○4月～3月の実施状況 ・備前市 0件 円 ・上郡町 0件 円 (H29年9月～赤穂市民病院産婦人科医師退職により分娩休止)		
—		

【イ. 教育】

(ア) 生涯学習の推進

○取組の内容

圏域における生涯学習の機会拡大、文化・スポーツの振興、健康増進等を図るため、教育施設等の相互利用、文化・スポーツ等に関する情報の交換及び人材の交流等、文化・スポーツの交流等を推進する。

備前市の役割	赤穂市の役割
赤穂市と連携して、備前焼、世界遺産を目指す旧閑谷学校等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。	備前市と連携して、忠臣蔵、塩等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。
備前市の役割	上郡町の役割
上郡町と連携して、備前焼、世界遺産を目指す旧閑谷学校等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。	備前市と連携して、古代山陽道や赤松氏等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。

事業名	日本遺産を活かした地域の魅力向上事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	備前市及び赤穂市の5つの日本遺産を活かし、圏域の歴史特性の再発見を通じて圏域住民の相互理解と、圏域の歴史文化の魅力を発信することによって、交流人口の拡大・観光振興を図る。 備前市と赤穂市の日本遺産に関する講演会やシンポジウム等を2市1町で開催する。	
効果	圏域内にある5つの日本遺産を活かした事業を展開することによって、圏域の歴史文化の理解を深め、圏域全体の魅力の磨き上げを推進し、交流人口の拡大と連携を図る。	
令和4年度事業の内容		
○備前市及び赤穂市で認定を受けている4つの日本遺産を活かし、圏域の歴史的特性を広く発信することにより、圏域住民の相互理解と交流人口の拡大・観光振興に資することを目的とする。 令和4年度の日本遺産を活かした地域の魅力向上事業として、圏域の日本遺産に関する講演会を下記のとおり開催した。		
1 名称	東備西播の日本遺産講演会	
2 日時	令和5年1月28日(土) 午前10時～12時	
3 場所	備前市市民センター 2階 講座室	
4 内容	講演内容 備前市北前船寄港地日本遺産追加認定記念 北前船について 演題 北前船入門 ～西回り航路の商いと文化～ 講師 中野 秀治(一般社団法人北前船交流拡大機構 上席研究員)	
5 参加者	一般市民(備前市・赤穂市・上郡町に在住・通勤・通学等の方) 72人	
事業費 233,423円 (予算額 500,000円)		

事業名	図書館相互利用推進事業	関係市町																													
		赤穂市・備前市・上郡町																													
事業内容	関係市町の公立図書館及び関西福祉大学図書館の相互利用を促進するため、相互に利用案内を作成・設置するとともに、共通のポスター、チラシ等を作成する。																														
効果	公立図書館及び関西福祉大学附属図書館の利用にかかる利便性を向上し、住民サービスの向上を図る。																														
令和4年度事業の内容																															
<p>○平成23年4月より備前市、赤穂市、上郡町、関西福祉大学の各図書館の相互利用を開始 圏域図書館（6図書館）（赤穂市立図書館、関西福祉大学、上郡町立図書館、備前市立図書館本館、備前市図書館日生分館、備前市立図書館吉永分館）</p> <p>○令和元年7月より相互間利用を一層促進するため、返却資料の託送を開始</p> <p>○各図書館登録状況（令和5年3月末現在）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;">赤穂市から</td> <td style="text-align: right;">備前市</td> <td style="text-align: right;">60人</td> <td style="text-align: right;">上郡町</td> <td style="text-align: right;">142人</td> <td style="text-align: right;">関福大</td> <td style="text-align: right;">398人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">備前市から</td> <td style="text-align: right;">赤穂市</td> <td style="text-align: right;">756人</td> <td style="text-align: right;">上郡町</td> <td style="text-align: right;">12人</td> <td style="text-align: right;">関福大</td> <td style="text-align: right;">37人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">上郡町から</td> <td style="text-align: right;">赤穂市</td> <td style="text-align: right;">710人</td> <td style="text-align: right;">備前市</td> <td style="text-align: right;">16人</td> <td style="text-align: right;">関福大</td> <td style="text-align: right;">34人</td> </tr> <tr> <td colspan="6"></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">計 2,165人</td> </tr> </table>				赤穂市から	備前市	60人	上郡町	142人	関福大	398人	備前市から	赤穂市	756人	上郡町	12人	関福大	37人	上郡町から	赤穂市	710人	備前市	16人	関福大	34人							計 2,165人
赤穂市から	備前市	60人	上郡町	142人	関福大	398人																									
備前市から	赤穂市	756人	上郡町	12人	関福大	37人																									
上郡町から	赤穂市	710人	備前市	16人	関福大	34人																									
						計 2,165人																									
事業費 173,182円（予算額 300,000円）																															

事業名	図書館読書活動推進事業	関係市町	
		赤穂市・備前市・上郡町	
事業内容	圏域市町の公立図書館及び関西福祉大学図書館の読書活動を推進するため、共同企画展示を実施する。		
効果	圏域市町の公立図書館及び関西福祉大学附属図書館における相互の連携により図書館サービスの向上と図書館利用の拡大促進を図る。		
令和4年度事業の内容			
<p>○赤穂市立図書館・備前市立図書館・上郡町立図書館・関西福祉大学図書館共同企画展示 目的：赤穂市・備前市・上郡町立図書館と関西福祉大学図書館の相互の連携により、双方の読書活動推進と図書館利用の拡大促進を図る。</p> <p>共同企画展示【おすすめえほん展】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間：令和4年4月15日（金）～6月12日（日） ・場所：赤穂市立図書館・備前市立図書館・上郡町立図書館・関西福祉大学図書館 ・参加者数：1300人 ・対象者：一般市民 ・内容：「おすすめえほん展」の共同企画展示 <p>※各図書館で“おすすめえほん”を選定し、関西福祉大学の学生による“おすすめえほん POP 作品”と合わせて館内スペースを利用して展示を行う。</p>			
—			

事業名	文化・スポーツ交流事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	文化事業やスポーツ大会等の開催情報を圏域全体に発信し、関係市町で実施する大会等に圏域住民のオープン参加を追加するなど、関係市町で実施する既存事業において圏域住民の参加を図る。また、スポーツ推進委員の連携による合同研修会や青少年のスポーツ交流のほか、関係市町で発行した文化関係図書等の交換を行う。	
効果	文化事業やスポーツ大会等に圏域住民の参加を促進して相互交流を深めるとともに、施設の利用促進を図る。他市町の住民やチームが参加することによるレベルアップも期待できる。また、行政間でも人的・物的交流による相互理解を深める。	

令和4年度事業の内容

○2市1町スポーツ推進委員情報交換会		
会場	備前市 三石ふれあいセンター	
参加者	備前市8人 赤穂市4人 上郡町4人	計16人
日時	令和4年8月1日(月)	
内容	各市町のスポーツ推進委員と担当職員による情報交換を実施	
○第12回赤穂シティマラソン大会の運営補助		
会場	赤穂市(城南緑地陸上競技場スタートゴール)	
日時	令和4年11月13日(日) 10時スタート	
参加者	備前市8人 赤穂市13人 上郡町9人	計30人
	大会出場者数 2,108名	
○2市1町スポーツ推進委員合同実技研修会		
会場	上郡町	
日時	令和5年2月5日(日)	
内容	eスポーツで地域交流・健康増進について	
参加者	備前市6人 赤穂市9人 上郡町6人	計21人
○備前♡日生大橋オンラインマラソン大会2023		
開催期日	令和5年3月4日～3月17日	
参加者数	584名	
—		

事業名	文化・スポーツ施設相互利用促進事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域住民が関係市町の文化・スポーツ施設を同等の条件で利用することにより、圏域内における文化・スポーツ施設の相互利用促進を図る。	
効果	圏域住民が文化・スポーツ施設を平等に利用することにより、圏域内の文化・スポーツの振興、施設の利用促進及び住民の相互交流を図る。	

令和4年度事業の内容

○東備西播定住自立圏域内(赤穂市、備前市、上郡町)の文化・スポーツ施設について、これまで他市町の住民に対して利用制限や割増料金などを設けていたが、文化・スポーツの振興、住民の相互交流を深めるため、3市町の住民が同じ条件で利用できるように関係条例等の一部改正を検討		
<広域利用対象施設>		
[赤穂市](12施設)		
1)文化関連施設(7施設)		
文化会館(赤穂化成ハーモニーホール)・市民会館・美術工芸館・歴史博物館・海洋科学館・		

<p>民俗資料館・図書館</p> <p>2) スポーツ関連施設 (5 施設)</p> <p>城南緑地運動施設・市民総合体育館・野外活動センター・海浜スポーツセンター・元禄スポーツセンター</p> <p>[備前市] (21 施設)</p> <p>1) 文化関連施設 (11 施設)</p> <p>市民センター・吉永地域公民館・加子浦歴史文化館・八塔寺ふるさと村民民俗資料館・図書館 (本館)・図書館 (日生分館)・図書館 (吉永分館)・吉永美術館・歴史民俗資料館・備前焼ミュージアム・日生市民会館</p> <p>2) スポーツ関連施設 (10 施設)</p> <p>総合運動公園・三石運動公園・日生運動公園・吉永B & G 海洋センター・頭島グラウンド・ゴルフ場・伊部運動公園・浜山運動公園・日生武道場・日生温水プール・吉永テニスコート</p> <p>[上郡町] (5 施設)</p> <p>1) 文化関連施設 (4 施設)</p> <p>生涯学習支援センター・図書館・郷土資料館・生きがい創造センター</p> <p>2) スポーツ関連施設 (1 施設)</p> <p>スポーツセンター</p> <p><広域利用開始時期> 平成23年4月1日</p>
—

事業名	関係市町	
	トップアスリート等招聘事業	赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	国内外で活躍するトップアスリートやトップチームを招聘し、一部観客参加イベントを実施するなどの魅力あるスポーツイベントを3市町の体育施設で開催する。	
効果	高いレベルのパフォーマンスにより、スポーツへの関心を高めるとともに、スポーツの裾野を広げ、競技レベルの向上に繋げる。 また、事業実施にあたっては、関連する競技団体やスポーツ団体と連携し、住民相互の交流を図る。	
令和4年度事業の内容		
○トップアスリート招聘事業		
小学生を対象にサッカークリニックを開催 (担当 赤穂市)		
日 時 令和5年1月29日(日)		
会 場 赤穂市民総合体育館		
講 師 サッカー元日本代表 福西崇史 氏 外		
参加者 備前市16人 赤穂市57人 上郡町0人 計73人		
事業費 804,350円 (予算額 1,000,000円)		

事業名	中学校吹奏楽部交流助成事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	3市町の教育委員会が、音楽を通じた地域活性化に取り組む市民団体と連携して実施する3市町の中学校吹奏楽部交流事業に対して、助成を行う。	
効果	圏域の中学校吹奏楽部の交流の場を確保し、住民交流を促進するとともに、音楽技術の向上を図る。	
令和4年度事業の内容		
<p>○2市1町の担当者会議を実施 日 時 令和4年8月23日(火)・11月29日(月)・令和5年1月30日(月) 場 所 赤穂市</p> <p>○中学校吹奏楽部交流事業 実施日 令和5年2月11日(土・祝) 会 場 赤穂市文化会館(赤穂化成ハーモニーホール) 内 容 2市1町の中学校吹奏楽部及び関西福祉大学吹奏楽団による交流演奏会 参加校 6中学校(赤穂中学校・赤穂西中学校・上郡中学校・伊里中学校・日生中学校・吉永中学校) 75人 関西福祉大学吹奏楽団: 7人 観客数 190人</p>		
事業費 679,938円(予算額 700,000円)		

事業名	圏域中学生体験(社会福祉・看護・教育) プログラム事業	関係市町																											
		赤穂市・備前市・上郡町																											
事業内容	圏域内の中学生が、関西福祉大学において社会福祉、看護、教育に関する専門的なプログラムを体験する事業を、学校教育における授業として実施する。																												
効果	圏域内の高等教育機関である関西福祉大学において、中学生が将来に向けて学ぶ意欲や興味を持つ分野を発見し、社会福祉、看護、教育に関する体験プログラムを通じた職業意識の向上を図る。																												
令和4年度事業の内容																													
<p>1 内容 東備西播定住自立圏形成推進事業の一環として、圏域内の中学生が、関西福祉大学において社会福祉、看護、教育に関する専門的なプログラムを体験する事業を、学校教育における授業として実施。</p> <p>2 対象中学校等及び参加者数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>市町名</th> <th>学校名</th> <th>実施日</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">赤穂市</td> <td>赤穂中学校</td> <td>11月4日(金)</td> <td>123人</td> </tr> <tr> <td>赤穂西中学校</td> <td>11月18日(金)</td> <td>99人</td> </tr> <tr> <td>赤穂東中学校</td> <td>12月2日(金)</td> <td>99人</td> </tr> <tr> <td>坂越中学校</td> <td>12月9日(金)</td> <td>45人</td> </tr> <tr> <td>有年中学校</td> <td>10月28日(金)</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">備前市</td> <td>備前中学校</td> <td>11月11日(金)</td> <td>84人</td> </tr> <tr> <td>日生中学校</td> <td>11月25日(金)</td> <td>38人</td> </tr> </tbody> </table>			市町名	学校名	実施日	参加生徒数	赤穂市	赤穂中学校	11月4日(金)	123人	赤穂西中学校	11月18日(金)	99人	赤穂東中学校	12月2日(金)	99人	坂越中学校	12月9日(金)	45人	有年中学校	10月28日(金)	17人	備前市	備前中学校	11月11日(金)	84人	日生中学校	11月25日(金)	38人
市町名	学校名	実施日	参加生徒数																										
赤穂市	赤穂中学校	11月4日(金)	123人																										
	赤穂西中学校	11月18日(金)	99人																										
	赤穂東中学校	12月2日(金)	99人																										
	坂越中学校	12月9日(金)	45人																										
	有年中学校	10月28日(金)	17人																										
備前市	備前中学校	11月11日(金)	84人																										
	日生中学校	11月25日(金)	38人																										
事業費 886,242円(予算額 1,150,000円)																													

事業名	赤穂市生涯学習施設整備事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	<p>赤穂市文化会館は、「中学校吹奏楽部交流事業」をはじめ、圏域における文化の振興と交流の場を担う拠点施設であるが、開館から28年が経過し、施設の老朽化が見受けられるため、経年劣化により改修の必要性がある施設整備等の整備を行う。</p> <p>赤穂市立図書館は、圏域における生涯学習の拠点施設として図書の貸出や各種講座等の図書館活動を行っているが、開館から20年が経過し、空調機設備の老朽化により空調効率が低下しているため更新整備を行う。</p>	
効果	<p>圏域住民の利用に必要な施設の整備を行い、中学校吹奏楽部交流事業の推進を図るとともに、圏域における文化振興及び住民交流の促進を図る。</p> <p>圏域住民の利用に必要な施設設備の更新を行うことにより、快適な利用環境を整え、読書活動の一層の促進を図る。</p>	
令和4年度事業の内容		
<p>1 赤穂市文化会館（赤穂化成ハーモニーホール）</p> <p>1) 市民ロビー吹抜照明LED化工事</p> <p> 予算額 2,500,000円</p> <p> 契約額 2,250,600円</p> <p> 工期 令和5年1月11日～令和5年3月24日</p> <p>2) グランドピアノオーバーホール</p> <p> 予算額 2,600,000円</p> <p> 契約額 2,362,126円</p> <p> 期間 令和4年9月1日～令和5年1月31日</p>		
事業費 4,612,726円（予算額 5,100,000円）		

事業名	備前市生涯学習施設整備事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	<p>市民センター及び日生市民会館は、「図書館相互利用推進事業」の拠点施設となる図書館を含む複合施設であり、図書館相互利用をはじめ 圏域住民による文化振興、住民交流等を促進する場として重要な役割を果たしているため、経年劣化により改修の必要性がある施設設備等の整備を行う。</p>	
効果	<p>圏域住民の利用に必要な施設の整備を行い、図書館相互利用推進事業の推進を図るとともに、圏域内の生涯学習機会の充実、文化振興及び住民交流の促進を図る。</p>	
令和4年度事業の内容		
<p>1. 日生市民会館舞台吊物設備改修工事（ワイヤーロープ取替）</p> <p>※複数年で行う舞台吊物の改修工事</p> <p> 予算額 2,467,000円</p> <p> 契約額 2,466,200円</p> <p> 工期 令和4年6月1日～10月26日</p>		
事業費 2,466,200円（予算額 8,792,000円）		

事業名	上郡町スポーツ施設整備事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	上郡町スポーツセンターは、圏域市町間における「スポーツ施設相互利用推進事業」をはじめ、各種圏域事業による圏域住民のスポーツ振興、住民交流を促進する場として重要な役割を果たす拠点施設であるが、経年劣化により改修の必要性がある施設設備等の整備を行う。	
効果	圏域住民の交流・利用に必要な施設の整備を行い、スポーツ施設相互利用推進事業をはじめとする圏域住民のスポーツの振興及び住民交流の促進を図る。	
令和4年度事業の内容		
1 上郡町スポーツセンター		
1) 消防防火設備等施設修繕		
予算額	6,498,000円	
契約額	4,985,420円	
工期	令和4年7月15日～令和5年3月31日	
2) 総合体育館(剣道場)・テニスコートLED化改修工事設計		
予算額	1,782,000円	
契約額	1,595,000円	
期間	令和4年6月17日～令和4年8月31日	
3) 総合体育館(剣道場)・テニスコートLED化改修工事		
予算額	14,220,000円	
契約額	14,714,700円	
工期	令和4年12月6日～令和5年3月24日	
事業費 21,295,120円 (予算額 22,500,000円)		

(イ) 学校給食の広域連携

○取組の内容

圏域における学校給食の充実を図るため、学校給食施設の広域連携を図る。

備前市の役割	赤穂市の役割
技術的支援等圏域における学校給食の充実を図るため、必要な協力を行う。	技術的支援等圏域における学校給食の充実を図るため、必要な協力を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
技術的支援等圏域における学校給食の充実を図るため、必要な協力を行う。	学校給食施設を建設するにあたり、備前市及び赤穂市と連携して、施設運営の技術的交流に取り組むことにより、圏域における学校給食の充実を図る。

事業名	学校給食連携事業	関係市町
		上郡町・備前市・赤穂市
事業内容	圏域内の学校給食の運営において、市町間の食材に関する情報交換や相互の献立を活用するなど、地産地消の手法等の広域連携を行う。	
効果	圏域内の食材を活用した学校給食の提供、食育を通じて、地域の食材について理解を深めるとともに、圏域内での地産地消の推進を図る。	
令和4年度事業の内容		
○給食部会担当者会の実施		
(1) 日時 令和4年8月9日(火) 14:30～		
(2) 場所 上郡町学校給食センター		
(3) 内容 ・地元食材の相互活用等圏域市町間の連携について ・今後の取組について 他		
(4) 献立活用状況 11回(赤穂市 3回、備前市 4回、上郡町 4回)		
—		

【ウ. 産業振興】

(ア) 地産地消の推進及び地域ブランドの発掘

○取組の内容

地産地消の推進及び地域ブランドの発掘を図るため、圏域内の事業体に対して既存商品の再発掘、改良及び新商品の開発等について必要な支援を行うとともに、各種イベントの実施や既存施設の空きスペース等の活用により情報を発信する。

備前市の役割	赤穂市の役割
赤穂市及び関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等必要な支援及び情報発信を行う。	備前市及び関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等について総合的な調整を行うとともに、必要な支援及び情報発信を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
上郡町及び関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等必要な支援及び情報発信を行う。	備前市及び赤穂市、並びに関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等必要な支援及び情報発信を行う。

事業名	地域ブランド発掘事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域の魅力を内外に発信するため、農商工業者等によるイベントの開催や出店支援、新製品開発の支援等、地域ブランド発掘のための事業を行う。	
効果	地域に埋もれた農林水産物やそれらを活用した商品の販路拡大、特産品開発を支援することで、圏域経済を活性化し、生産者等の意欲向上を図るとともに、圏域市町の名を全国に発信し、知名度の向上を図る。	
令和4年度事業の内容		
【実施内容】		
1. 地域ブランド発掘支援金の交付		
・小川 敬生（認定新規就農者）		
事業名：あこうフルーツ農園ブランド化推進事業（194,150円）		
内 容：デザインにこだわったブランド拡販物品の作成		
・農事組合法人ファーム・円心 代表理事：河野雅晴（200,000円）		
事業名：農林水産物又は加工品等の販売強化に係る多様な流通及び販路の開拓等を行うための事業		
内 容：ホームページの作成		
事業費 394,150円 （予算額 500,000円）		

(イ) 観光振興の推進

○取組の内容

観光振興による地域産業の活性化を図るため、地域の観光資源の発掘やその魅力を活かした観光ルートの設定、旅行代理店等へのPR及びガイドブックの作成を行う。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 備前焼、旧閑谷学校等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 赤穂市と連携して、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 赤穂市と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。	(a) 忠臣蔵、塩等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 旅行代理店等と連携、調整を図り、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 備前市と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 備前焼、旧閑谷学校等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 上郡町と連携して、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 上郡町と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。	(a) 古代山陽道や赤松氏等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 備前市及び赤穂市と連携して、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 備前市と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。

事業名	観光振興推進事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	<p>単独の市町では設定できない魅力的な観光ルートを、関係市町が連携して設定し、広域的な観光ガイドブックなどの作成や体験ツアーなどを企画する。さらに、観光キャンペーン等での情報発信やマスメディアを活用した誘客活動を共同で行う。 なお、事業の実施にあたっては、外部アドバイザーの招へい等を行い、事業の円滑な推進を図る。</p>	
効果	<p>知名度の高い観光資源を有効に組み合わせ活用するとともに、海、山、川など豊かな自然環境や景観を活かした新たな観光資源の開発の検討もを行い、圏域全体での観光振興の推進を図る。</p>	
令和4年度事業の内容		
<p>1. 部会開催状況</p> <p>(1) 第1回観光部会 開催日 令和4年9月28日(水) 内容 令和3年度事業の報告及び今年度実施事業の内容について</p> <p>(2) 第2回観光部会 開催日 令和4年10月5日(水) 内容 令和4年度事業の内容について</p> <p>2. 事業内容 委託名：アウトドアコンテンツを活用した東備西播圏域誘客事業 内容：タウン情報誌への記事掲載、WEB上での情報発信 委託先：(株)ビザビ</p>		
<p>事業費 1,199,000円 (予算額 1,220,000円)</p>		

(ウ) 鳥獣害防止総合対策

○取組の内容

圏域内の農業被害の軽減及び山村の機能を保全するため、鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律（平成19年法律第134号）に基づき、各市町が策定した被害防止計画に定めた鳥獣被害防止対策を総合的に進める。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 関係住民等との連携を図り、赤穂市と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 赤穂市と共同して必要に応じて鳥獣被害防止計画を改定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。	(a) 関係住民等との連携を図り、備前市と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 備前市と共同して鳥獣被害防止計画を策定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 関係住民等との連携を図り、上郡町と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 上郡町と共同して必要に応じて鳥獣被害防止計画を改定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。	(a) 関係住民等との連携を図り、備前市と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 備前市と共同して必要に応じて鳥獣被害防止計画を改定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。

事業名	有害鳥獣対策事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内各市町の共通課題である野生動物対策について、効果的な獣害低減策に関する情報共有化や獣害防護柵の設置支援を実施するとともに、現場で有害鳥獣駆除に携わる各市町の猟友会の活動の側面的支援を行う。	
効果	圏域内の関係団体が一体となった取組を進めることにより、農作物等への被害を抑制し、イノシシやシカなどの生息状況や生息環境の情報を共有しながら効果的な対策を講じることができる。また、各市町で実際の有害鳥獣駆除業務を担う猟友会の活動支援を行うことで、駆除頭数の増加を図る。	
令和4年度事業の内容		
【実施内容】		
1. 猟友会（捕獲班）活動用資材現物支給 捕獲活動用消耗品		
<ul style="list-style-type: none"> ・備前市 365,720円（殺虫剤、小型箱わな外） ・赤穂市 196,500円（殺虫剤、小型箱わな外） ・上郡町 236,060円（殺虫剤、小型箱わな外） 		
事業費 798,280円（予算額 800,000円）		

(エ) 企業誘致の推進

○取組の内容

圏域経済の活性化を図るため、連携して企業誘致に必要な情報の収集を行う。

備前市の役割	赤穂市の役割
企業の投資情報等の収集活動を行い、圏域への企業誘致を推進する。	企業の投資情報等の収集活動を行い、圏域への企業誘致を推進する。
備前市の役割	上郡町の役割
企業の投資情報等の収集活動を行い、圏域への企業誘致を推進する。	企業の投資情報等の収集活動を行い、圏域への企業誘致を推進する。

事業名	企業誘致促進事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	市町等が所有する工業団地用地や民間の未利用地等への企業立地及び既存企業の設備投資による事業拡張を促進するため、企業の投資情報等の収集活動など企業誘致活動を推進する。	
効果	住民の雇用の安定及び拡大を図るため、圏域への企業誘致と合わせて既存企業の事業拡張を促進し、圏域経済の拡大及び定住人口の確保を図り、圏域全体の活性化を推進する。	
令和4年度事業の内容		
<p>○令和4年6月9日 第1回部会 企業誘致担当者会 総務省主催の「サテライトオフィス・マッチングセミナー」への出展及び地方進出意向のある企業との面談を、令和4年度の事業方針として決定した。</p> <p>○令和4年9月14日 事業者と面談 第1回部会にて決定した事業方針の一つである企業との面談について、地方進出意向のある企業を選定してもらうため、事業者とオンライン協議を行った。</p> <p>○令和4年9月27日 第2回部会 企業誘致担当者会 企業との面談に係る業務委託に向け、ターゲットの選定等について協議を行った。</p> <p>○令和4年10月20日 第3回部会 企業誘致担当者会 「サテライトオフィス・マッチングセミナー」の出展に係る方法、準備物など確認した。</p> <p>○令和4年11月9日 「サテライトオフィス・マッチングセミナー」出展 参加者と面談をして2市1町の情報提供及び進出要望を行った。</p> <p>○令和4年11月10日 進出意向企業と面談 東備西播地域へ進出意向のある企業の方と面談をして情報提供を行った。 また、関連企業の紹介等をしていただき、意見交換を行った。</p> <p>○企業誘致リード獲得業務委託 660,000円 委託先 株式会社 イマクリエ 内容 架電先リスト作成、メンバー研修 外</p>		
事業費 799,650円 (予算額 950,000円)		

むすびつきやネットワークの強化

【ア. 地域公共交通】

(ア) 地域公共交通ネットワークの構築

○取組の内容

圏域内住民の移動手段を確保するため、圏域における公共交通の課題について継続的に調査、検証するとともに、バス路線の充実・構築及びJ R山陽本線、赤穂線の利便性向上に取り組む。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 赤穂市と協力、連携して両市間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) J Rの利便性向上を図るため、西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけについて総合的な調整を行う。	(a) 圏域内住民の移動手段を確保するため、両市間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) J Rの利便性向上を図るため、備前市と協力、連携して西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけを行う。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 上郡町と協力、連携して両市町間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) J Rの利便性向上を図るため、西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけについて総合的な調整を行う。	(a) 備前市及び赤穂市と協力、連携して両市町間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) J Rの利便性向上を図るため、備前市と協力、連携して西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけを行う。

事業名	圏域バス運行事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内において関係市町間を結ぶ公共交通ネットワークを構築するため、圏域バスを運行する。	
効果	公共交通手段の確保により、圏域住民の生活エリアの拡大、高齢者等交通弱者の移動手段の確保並びに地域の活性化を図る。	

令和4年度事業の内容

【運行実績】下記のとおり

圏域バス運行状況一覧表

区分	総括					上郡ルート					備前ルート				
	月	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数
R4.4	26	772	29.7	3.8	2.8	26	422	16.2	4.1	2.8	26	350	13.5	3.4	2.7
R4.5	26	725	27.9	3.5	2.7	26	416	16.0	4.0	2.8	26	309	11.9	3.0	2.5
R4.6	26	712	27.4	3.4	2.5	26	428	16.5	4.1	2.8	26	284	10.9	2.7	2.2
R4.7	26	765	29.4	3.7	2.7	26	466	17.9	4.5	3.0	26	299	11.5	2.9	2.3
R4.8	27	756	28.0	3.5	2.6	27	440	16.3	4.1	2.7	27	316	11.7	2.9	2.5
R4.9	26	732	28.2	3.6	2.7	26	416	16.0	4.0	2.9	26	316	12.2	3.1	2.5
R4.10	26	887	34.1	4.3	3.0	26	536	20.6	5.2	3.1	26	351	13.5	3.4	2.8
R4.11	26	961	37.0	4.6	2.8	26	648	24.9	6.2	3.2	26	313	12.0	3.0	2.4
R4.12	24	880	36.7	4.6	3.1	24	540	22.5	5.6	3.2	24	340	14.2	3.6	2.9
R5.1	24	758	31.6	4.0	2.7	24	446	18.6	4.7	2.8	24	312	13.0	3.3	2.5
R5.2	24	904	37.7	4.8	3.4	24	591	24.6	6.2	4.0	24	313	13.0	3.3	2.7
R5.3	27	1,078	39.9	5.0	3.6	27	722	26.7	6.7	4.4	27	356	13.2	3.3	2.7
R4計	308	9,930	32.2	4.0	2.9	308	6,071	19.7	4.9	3.1	308	3,859	12.5	3.1	2.6

事業費 15,046,372 円 (予算額 15,290,000 円)

事業名	J R 利便性向上事業	関係市町
		備前市・赤穂市・上郡町
事業内容	J R 山陽本線、赤穂線を利用する住民や圏域を訪れる人たちの移動手段と利便性の向上を図るため、関係市町により J R 西日本等関係機関への働きかけを行う。	
効果	公共交通手段の確保により、圏域住民の生活エリアの拡大、高齢者等交通弱者の移動手段の確保並びに地域の活性化を図る。	
令和 4 年 度 事 業 の 内 容		
<p>○ J R の利用促進を啓発するための活動を行った。</p> <p>実施日：5月27日（金）</p> <p>場 所：備前市（J R 西片上駅）、赤穂市（J R 播州赤穂駅、J R 有年駅）、上郡町（J R 上郡駅）</p> <p>内 容：各駅にポスターとのぼりを掲示し、乗降客に啓発グッズ(ボールペン・ポケットティッシュ・パンフレット)を配布した。</p> <p>○ J R 山陽本線及び J R 赤穂線の朝夕の通勤・通学時間帯におけるダイヤの確保や新型コロナウイルス終息後、速やかに旧ダイヤを復活していただくよう要望した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J R 西日本兵庫支社 提出日：11月14日（月） ・ J R 西日本岡山支社 提出日：11月25日（金） <p>○ 令和5年3月のダイヤ改正で、J R 赤穂線（播州赤穂駅～岡山駅間）において、昼間時間帯に往復2便減便されることになり、赤穂西小学校や備前緑陽高等学校の児童・生徒の通学等の利用に多大な影響を受けることから嘆願書を提出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J R 西日本兵庫支社 提出日：2月6日（月） ・ J R 西日本岡山支社 提出日：2月7日（火） <p>○ その他の活動</p> <p>令和4年9月1日に J R 赤穂線全線が開通し60周年を迎えるにあたり、赤穂高等学校の生徒の代表から J R 播州赤穂駅の駅長に対して、花束等贈呈のセレモニーを開催した。</p> <p>開催日：9月1日（木）</p>		
事業費 293,972 円 （予算額 430,000 円）		

【イ. ICTインフラ整備】

(ア) 地域情報ネットワークシステムの構築

○取組の内容

圏域内の地域情報を、行政、各種団体、個人が、インターネットを介し、容易に発信や入手できる地域コミュニティサイトの構築に取り組む。

備前市の役割	赤穂市の役割
地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営に赤穂市と協力して取り組む。	地域コミュニティサイトを検討する会議を主催し、地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営に上郡町と協力して取り組む。	地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営に備前市及び赤穂市と協力して取り組む。

事業名	地域情報活性化事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内の地域情報の交流と活性化を図り、魅力ある圏域を形成するため、ICT技術を活用した地域SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を推進する。	
効果	公式ホームページによる行政情報は行政からの一方通行であるが、地域SNSは、行政と住民、住民と住民など、双方向から発信することができるため、関係市町間及び行政と住民間の情報共有並びに地域社会及び地方行政への住民参画を図る。	
令和4年度事業の内容		
○地域SNSを引き続き運用。 圏域ホームページを兼ねた地域ポータルサイトを、事業者の独立採算により運用し、地域コミュニティの活性化を図った。 令和4年度ともりんくアクセス数 32,470人		
—		

【ウ. 地域内外の住民との交流・移住促進】

住民交流

○取組の内容

圏域内の住民交流を活性化させるため、赤穂国際音楽祭等住民交流に資するイベント等を実施又は支援し、にぎわいの創出、相互の理解を深める。

備前市の役割	赤穂市の役割
赤穂市と連携して、住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。	赤穂国際音楽祭等の開催に向けて必要な調整を行うとともに、備前市と連携して住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。
備前市の役割	上郡町の役割
上郡町と連携して、住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。	備前市及び赤穂市と連携して、住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。

事業名	民間イベント等助成事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	民間事業者等が行うイベントで、圏域内の複数の市町において実施するとともに、圏域内外の住民交流の促進と賑わいの創出、相互の理解を深めるために実施するものに対し、助成を行う。	
効果	住民の交流を促進するとともに、住民自身の直接参画によるイベント等の開催を支援することにより、住民と行政の協働による圏域づくりを目指した取り組みを進める。	

令和4年度事業の内容

○募集团体 9団体

○4月23日(土)に審査会を実施し、次の9団体について支援決定(新規2団体)

受付番号	活動事業名	事業概要
	団体名	
1	千種川リバーアスロン2022	我々の住む地域が自然豊かで素晴らしい地域であることを全国的にアピールし、多くの方々が千種川流域に来訪されることを企図するとともに、地域の皆さんとの連携をさらに深めることを目的として「千種川リバーアスロン」を実施します。
	上郡校区まちづくり推進委員会	
2	第9回AKBバスケットボール大会	2市1町のバスケットボール協会と協力して、ミニバスケットボールの普及をさらに推進し、住民相互の交流と競技力の向上を図ります。またミニバスケットだけではなく、一般の大会も行い、2市1町のみならず近隣地区の多くのバスケットボールチームと交流を図ります。
	赤穂市バスケットボール協会	
3	AKBフリーマーケット「蔵市」	赤穂市や備前市のアーティストと連携し、継続的に「フリーマーケット」を実施することでにぎわいを創出しながらもアーティスト間のコミュニケーションを高め、東備・西播地域のつながりを維持します。
	NPO法人上郡ひがし蔵net	
4	赤穂市・上郡町・備前市3地区交流グラウンド・ゴルフ交歓大会	2市1町ともグラウンド・ゴルフ人口が多く、それぞれの地域で盛んにグラウンド・ゴルフが行われており、健康増進やコミュニケーションの向上に繋がっています。グラウンド・ゴルフの技術向上や交流を図ることにより、仲間づくりに資するとともに高齢者が生きがいを感じることができる大きな意義があると期待しています。
	備前市グラウンド・ゴルフ協会 吉永会	
5	ミュージックセラピーコンサート	音楽療法の普及と発展を目指して、音楽を通して少しでも多くの方々に音楽の力を体験してもらい、健康の保持・増進を図ります。また、音楽を楽しみながら、誤嚥予防、脳トレーニング、認知症予防等の介護予防に繋がります。
	音楽療法研究会“ほっとたいむ”	
6	第30回赤穂市近隣中学校軟式野球大会兼2市1町東備西播定住自立圏推進交流野球大会	2市1町及び西播磨3市2町の合計5市3町16の中学校による野球大会を開催し、スポーツを通じた人の交流を図ることで、青少年の健全育成と技術の向上を目指します。
	赤穂軟式野球協会	
7	AKB縁結び婚活事業	赤穂市・上郡町・備前市の良さを知ってもらい、地元で結婚式を挙げることに伴い、地域の賑わいを産み出し、町の活性化に繋がります。
	AKBフォトウェディングプロジェクト実行委員会	
8	赤穂市・備前市・上郡町定住自立圏推進交流ターゲットバードゴルフ大会	ニュースポーツとして、ターゲットバードゴルフを普及させることを目指して、2市1町の友好親善と交流を図るとともに、生涯スポーツとしてターゲットバードゴルフを発展させ、健康づくりに貢献します。
	赤穂市ターゲットバードゴルフ協会	
9	秦氏魅力向上フェスティバル	圏域内に知られている歴史文化遺産はもとより、埋もれた歴史文化遺産も掘り起こし、それらの資料の情報収集、さらには情報発信に努めます。
	地域歴史文化遺産魅力向上実行委員会	

事業費 886,998円 (予算額 1,560,000円)

事業名	こどもと学生のふれあい活動支援事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内の大学である関西福祉大学が実施する学生ボランティアによるこどものための宿題教室等、こどもと学生がふれあう活動を支援する。	
効果	圏域内のこども達の学力向上を図るとともに、世代間交流により、社会性を備えた豊かな心を育む。	
令和4年度事業の内容		
○8月1日(月)・8月2日(火)に関西福祉大学で“夏休み宿題教室”を実施し、夏休み課題の中の「読書感想文・福祉作文」等の文章作成について「学ぶ力」の育成を支援		
■市町別参加人数		
	市 町	人数
	赤穂市 (赤穂・城西・尾崎・御崎・塩屋・赤穂西・坂越・原・高雄)	96人
	上郡町(山野里・上郡・高田)	12人
	備前市(伊里・香登・日生西・吉永・片上・伊部)	19人
	学校名記入漏れ	3人
	合 計	130人
事業費 84,936円 (予算額 110,000円)		

事業名	地域連携フォーラム支援事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内の大学である関西福祉大学が、「地域住民の幸せづくり」を目的として、「福祉」、「看護」、「教育」の視点から、様々な地域課題の問題解決に向けて取り組むために開催する「地域連携フォーラム」に対して支援する。	
効果	圏域内の多様な地域に関する課題に対し、地域を支える様々な分野の関係団体や、地域住民が「地域住民の幸せづくり」のために集い、話し合うことにより、問題解決の糸口を見つけるとともに、関係団体や住民相互の交流を図り、安心して幸せに暮らしていける圏域づくりを推進する。	
令和4年度事業の内容		
第7回 関西福祉大学地域連携フォーラム 「今、しあわせに生きるということ」 実施日 11月20日(土) 13:00~15:00 場 所 関西福祉大学 参加者 260人 (参加費:無料) 講 師 養老 孟司 氏(東京大学名誉教授)		
事業費 637,895円 (予算額 900,000円)		

(イ) 移住の促進

○取組の内容

圏域外からの人の流れを創出し魅力ある圏域を作るため、連携して移住情報の発信を行う。

備前市の役割	赤穂市の役割
定住相談会等に協力及び参加し、圏域の移住情報の発信を行う。	神戸市等の主要な都市部における定住相談会の開催等により、圏域の移住情報の発信を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
定住相談会等に協力及び参加し、圏域の移住情報の発信を行う。	定住相談会等に協力及び参加し、圏域の移住情報の発信を行う。

事業名	定住相談会開催等事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	関係市町合同による定住相談会を神戸市等の主要な都市部で開催し、各市町で実施している定住支援策等の情報を発信し、移住希望者の定住先として本圏域を選択してもらえるよう定住促進事業を実施する。	
効果	住んでみたいと感じてもらえる魅力のある圏域づくりに努め、その情報を圏域外へ発信するとともに、圏域の存在をアピールして、圏域外からの移住及び交流人口の増加を図る。	

令和4年度事業の内容

◆情報発信（担当市町：備前市）

「東備西播定住自立圏 PR業務委託」

期 間 令和4年10月5日～令和5年3月31日

内 容 ・「田舎暮らしの本」1月号内カラー2ページにて2市1町の情報を発信

現地取材・移住者へのインタビュー

・WEBページの作成

「田舎暮らしの本」HPへの掲載（令和4年12月2日より3ヶ月）

市町ホームページからのリンク許可

◆移住相談会（担当市町：赤穂市）

「おいでや！いなか暮らしフェア2022」

開催日時 令和4年7月31日（日） 11:00～17:00

場 所 OMMビル（大阪市）

相談件数 36件（赤穂市 13件・上郡町 7件・備前市 16件）

「ふるさと回帰フェア2022」

開催日時 令和4年9月25日（日） 10:00～16:30

場 所 東京国際フォーラム（東京都千代田区）

相談件数 27件（赤穂市 6件・上郡町 6件・備前市 15件）

「兵庫県・岡山県合同移住相談会」

開催日時 令和5年1月14日（土） 11:00～16:00

場 所 OMMビル（大阪市）

<p>相談件数 23件 (赤穂市 9件・上郡町 5件・備前市 9件)</p> <p>「いなスタ2023」</p> <p>開催日時 令和5年2月23日(木・祝) 12:00~17:00</p> <p>場 所 OMMビル(大阪市)</p> <p>相談件数 18件 (赤穂市 8件・上郡町 2件・備前市 8件)</p>
<p>事業費 3,247,442円 (予算額 3,800,000円)</p>

事業名	縁結び事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	単独の市町では企画できない圏域の魅力ある資源を活用した出会いイベントを開催。	
効果	圏域内の魅力ある資源の再発見や圏域外への情報発信ができる。また、圏域内外の住民の縁結びのきっかけをつくる。	
令和4年度事業の内容		
<p>○婚活イベント(担当市町:上郡町)</p> <p>「料理婚活PARTY」</p> <p>開催日:令和5年2月18日(土) 10:00~15:00</p> <p>場 所:扶桑電通なぎさホール(相生市)</p> <p>内 容:MarriageSalon プリムラによる委託事業 東備西播定住自立圏域に在住・在勤者を優先とした、概ね20代後半~40代前半の独身男女が、スキルアップセミナーを受け、料理教室やランチタイム、1対1のトークタイムで交流を図った後、マッチングを行った。</p> <p>参加者:男性13人、女性13人、マッチング成立数8組</p>		
<p>事業費 285,000円 (予算額 600,000円)</p>		

事業名	定住相談員設置事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	2市1町にそれぞれ定住相談員を設置し、定住に関するさまざまな要望に迅速、的確に応えることでサービスの向上を図る。	
効果	定住相談員を専門職として設置することで、移住者に対する定住相談、情報提供、支援業務などワンストップサービス化を図ることができる。	
令和4年度事業の内容		
<p>○各市町において定住相談員を各1人ずつ雇用(平成28年度~)</p> <p>○各市町で移住を検討している方への専門窓口として、また、定住相談会へも同行し、相談や情報提供を通じた支援を行う。</p>		
<p>事業費 7,838,765円 (予算額 8,658,000円)</p>		

圏域マネジメント能力の強化

【ア. 圏域内の職員等の交流】

圏域内の職員等の交流

○取組の内容

職員の資質向上及び圏域マネジメント能力の強化を図るため、圏域外の専門家の招聘や、合同研修、職員交流を実施する。

備前市の役割	赤穂市の役割
a 備前市が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 赤穂市と協議の上、圏域の活性化を図るために必要な圏域外の専門家を招聘する。	a 赤穂市が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 備前市と協議の上、圏域外の専門家の招聘に協力する。
備前市の役割	上郡町の役割
a 備前市が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 上郡町と協議の上、圏域の活性化を図るために必要な圏域外の専門家を招聘する。	a 上郡町が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 備前市と協議の上、圏域外の専門家の招聘に協力する。

事業名	職員研修事業	関係市町
事業内容	職員の能力向上を図るため、圏域内の共通の課題をテーマに各市町職員を対象とした集合研修等の研修を実施する。	
効果	職員の能力及び資質の向上を図るとともに、圏域全体にわたる事業運営の円滑化と職員間の一体感を醸成させる。	
令和4年度事業の内容		
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
事業費 一 円 (予算額 306,000 円)		

事業名	人事労務担当職員研究会（交流）事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	関係市町の人事担当部署が人事労務にかかる情報交換を図る研修・交流会を持ち回りで開催する。	
効果	人事労務に係る情報交換を行うことにより、関係市町の課題に的確・迅速に対応する。	
令和4年度事業の内容		
○第1回研究会		
・日時	令和4年11月22日（火）	
・場所	赤穂市役所	
・協議事項	正規職員と会計年度任用職員の雇用バランスについて 外	
・参加者数	5人（赤穂市 2人・備前市 2人・上郡町 1人）	
—		

事業名	専門家招へい事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	高度で専門的な知識・技術等を有し、広域的な行政運営の見識が深く、専門的な立場から指導・助言できる専門家を招へいする。	
効果	魅力ある圏域づくりに向け、多様化する住民ニーズを的確に捉え、政策立案ができる職員等を育成する。	
令和4年度事業の内容		
1 ヤングケアラー研修会		
2 「ヤングケアラーの現状と課題」 関西福祉大学社会福祉学部准教授 高田豊司氏 「沈黙のヤングケアラー～その笑顔の内側に～」 スクールソーシャルワーカー黒光さおり氏		
3 日時場所 8月25日13時～ 赤穂市文化会館（赤穂化成ハーモニーホール）大ホール		
4 参加者 61人（赤穂市 36人・備前市 15人・上郡町 10人）		
※赤穂市健康福祉部主催事業に参加		
事業費 一 円 （予算額 280,000 円）		